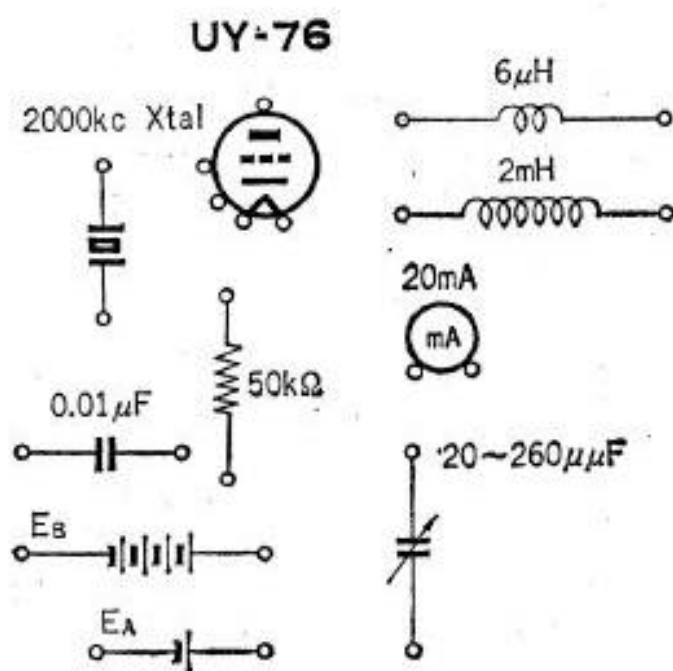


第1回目の第1級アマチュア無線技士試験の問題 (1951年6月26日実施)

- 交流を電源とする無線電信送信装置において、送信中下記の故障を生じたときはどうか。
 - 陽極回路の断線 (3極真空管、4極真空管又は5極真空管)
 - 平滑蓄電器の短絡
- 下記のものに適当な配線を施して、水晶発振器のピアーズGF回路を作りたい。配線を引け。又この発信を動作させたときの陽極同調蓄電器の変化に対する陽極電流の変化を図示せよ。



- 下記のものを用いて、モールス符号練習用低周波発信器を組み立てるための配線図 (回路図) を描け。なお組立に当たり 低周波変成器の接続を誤るとどうなるか。
 UY-76 真空管 : 1個、KX-12F 真空管 : 1個、 $2\mu\text{F}$ 紙蓄電器 : 2個、 1000pF 雲母蓄電器 : 1個、 $50\text{k}\Omega$ 固定抵抗 : 1個、 $30\text{H}, 50\text{mA}$ 低周波塞流線輪 : 1個、 $0.01\mu\text{F}$ 雲母蓄電器 : 1個、電源変圧器 (並四用) : 1個、マグネチック・スピーカー : 1個、1/3 低周波トランス : 1個、電鍵 : 1個
- ある受信真空管があり、それが抑制格子が内部で陰極に接続されている5極真空管かあるいは遮蔽格子4極真空管かわからない場合に、その種別を知るためにはどのような電氣的試験を行えばよいか、その方法を列挙せよ。
- 電球比較法による無線送信装置の出力測定 of 回路図を描き、その測定要領を箇条書きにして示せ。